

スンガイ・プトウリ報告



ウータン・森と生活を考える会
石崎雄一郎

今回の調査メンバー



青木亮隆

石崎雄一郎 神前進一



Ketapang, Kalimantan Barat

インドネシア、西カリマンタン、クタパン

スンガイ・プトゥリ地域

オレンジの点は、
火災のホットスポット



トウンプラカン村、
スンガイ・プトゥリ村、
タンジュン・バイック・ブディ村、
クアラ・トラク村



木材会社の開発予定地
(赤線内)

熱帯泥炭林

パーム油会社の開発予定地
(青線内)

熱帯泥炭地の広がる森

Kebakaran di Rawa Gambut

Buka Lahan

Kondisi Tanah

Gambut Terbakar

Kondisi alami

Gambut terbentuk dari sampah organik yang berumur ribuan tahun.

Gambut yang sehat mengandung 90% air.



熱帯泥炭林の入り口



1000頭以上のオランウータン

スンガイ・プトゥリ地域

オレンジの点は、 火災のホットスポット



トンプラカン村、
スンガイ・プトゥリ村、
タンジュン・バイック・ブディ村、
クアラ・トラク村



木材会社の開発予定地
(赤線内)

熱帶泥炭林

パーム油会社の開発予定地
(青線内)

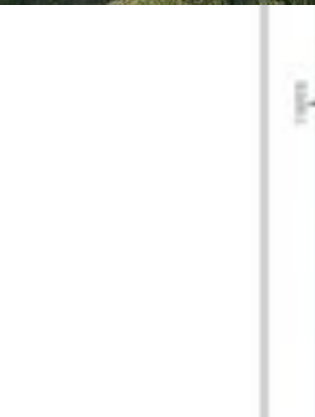


木材会社 モヘアソン社によって掘られた水路（IAR提供）





今年の前半に、NGOのウェットランド、IAR、グリーンピースが共同で、インドネシア環境林業省宛にモヘアソンの産業用木材プランテーション開発をストップするようにレターを提出。最近、2回目のレターを出した。





信用組合 クレジット・ユニオン(CU)



Ade Yulianiさん
2010年頃にFFI、TITIAN、RAREの共同で
スンガイ・プトゥリ地域の
コミュニティ・オーガナイズ

IV. Campaign Activities

Activity 1: Weekly Radio Program

Activity 2: Mobile Cinema

Activity 3: Village Meetings

Activity 4: Public Service Announcements

Activity 5: Leaflet Production

Activity 6: Comics and Bookmarks

Activity 7: Participatory Video



Photo 2. Gema Solidaritas FM Radio Program



1 village



Photograph 4. Organizing the Credit Union in the village of Tempurukan



Photo 5. Flipchart, an aid to explain climate change



Picture 4. Comic



Figure 3. REDD and Climate Change Leaflet



Figure 6. Bookmark to be inserted in the comic book



Photograph 4. Group Discussion



信用組合の創設によって、村人の生活は向上した。

当初は「環境を破壊する行為には貸さない」というルールがあったが、今はない。

・企業が入ってきた時に、開発に同意する可能性は十分にある。

泥炭地破壊や気候変動への関心は、自分たちに直接関係がないので低い。

村人が関心を持つ環境問題は、洪水や農作物の収穫量が減ることである。

また、実際に起こっている。

★泥炭地開発による洪水や農作物への影響、農薬等の健康被害の問題を積極的に伝えるべきではないか。

JICA 西カリマンタン クタパンオフィス



FFI

地域コミュニティへの
アプローチ





IAR
インターナショナル・アニマル・レスキュー



(IARとのディスカッション)

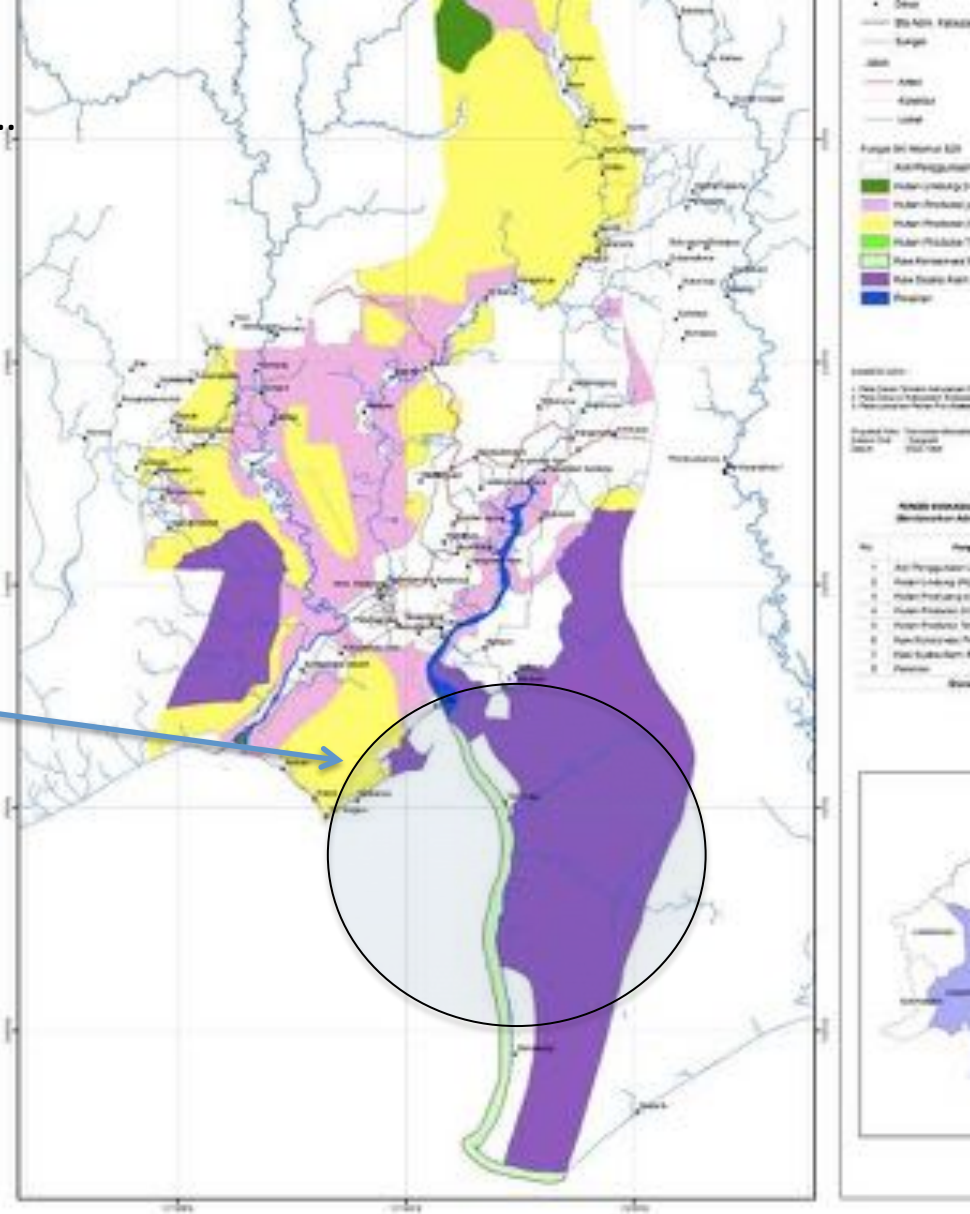
【(地域との信頼構築には時間がかかり、長期滞在はできない)
日本のNGOに何ができるか？】

- ・キャンペーンを行い、ニュースを広め、様々なNGO等と情報をシェアすること、
ペティション(嘆願書)を作ることが考えられる。
- ・また、村人をジャカルタに連れて行き、林業省と合わせることが考えられる。
- ・IARのように地域住民との協働を行なっているNGOにはそれらはできない。

こちらの情報を提供するので、IARの名前は出さずに
ウータン・森と生活を考える会としてやってくれればありがたい。



ところ変わって...



ウータン・森と生活を考える会の活動地
中央カリマンタン州
タンジュン・プティン国立公園の事例



ローカルNGO FNPF

タンジュンハラパン村の
苗づくりグループ





苗づくりと植林

アグロフォレストリー(森林農法)
有機農業

エコツーリズム



2012年にこの地域でのパーム油プランテーション開発の問題が勃発

村人の多くも開発賛成へ...



ウータン・森と生活を考える会では、インドネシア政府と企業へ苦情を提出

2017年ウータン・エコツアーを開催 村の青年団が企画



背景として、パーム油プランテーション労働への不満
それに替わる仕事の模索
コーディネーターに元FNPFスタッフ



熱帯泥炭地を守るための方法は？

1. 政府の保全政策への働きかけ

モラトリウム、HCVF (High Conservation Value Forest) の開発禁止等、国の規制に働きかける。

2. アドボカシー

違法性のある操業をしている企業に対し、法的な開発停止へのアプローチを試みる。

3. コミュニティ・オーガナイズ

地域住民が自らの土地利用区分とその価値を知り、開発企業が村に入ることに反対するように促す。

4. キャンペーン

署名等、外部の声を集めて企業に申し入れをする。
世論を高めて、企業にプレッシャーをかける。

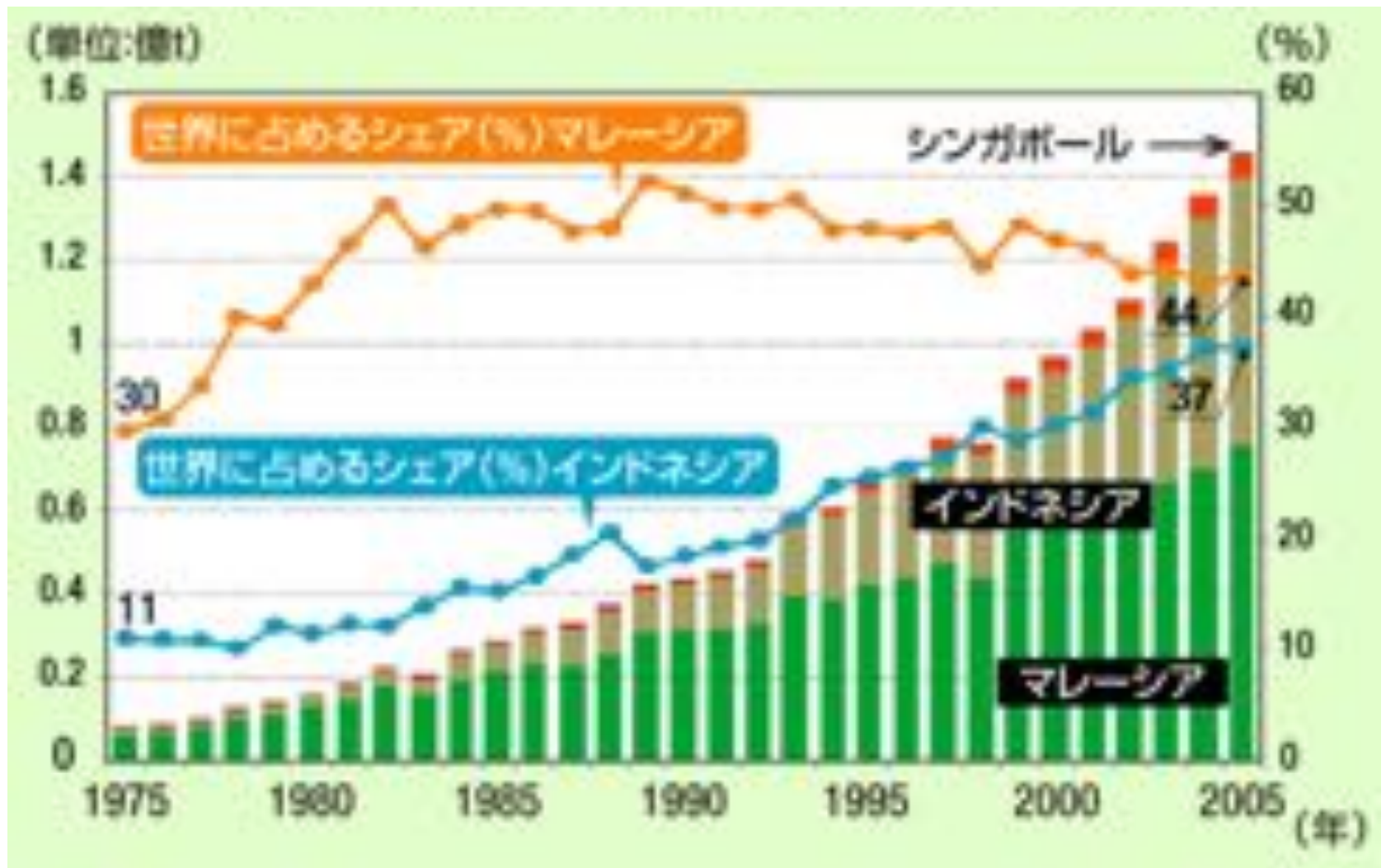
5. 企業の保全に向けた自主的な行動変容への働きかけ

RSPO (持続可能なパーム油のための円卓会議) などの認証システムやグローバル・コンパクト等の目標・宣言・認証システムへの参加等、企業の環境保全目標への自主的な取り組みを促す。

安価・安定した供給・加工のしやすさ

スナック菓子、インスタント麺、
アイスクリーム、マーガリン、チョコレート、
ショートニング、粉ミルク、
洗剤、石鹸、化粧品、バイオディーゼル





世界で1番使われている油
生産量の80%以上が、
マレーシアとインドネシア

便利な油である一方・・・

小さなプランテーションでも
大阪の環状線がすっぽり入る大きさ



全て合わせると日本の本州の3分の1
(1500万ヘクタール)

(BCTJ)



オランウータン(森の人)も
生きることができない



写真:C.O.P提供



親が殺された
オランウータンの子
は保護されるが・・・

写真：C.O.P提供



帰る森がない

C.O.P提供

RSPO



RSPO

Roundtable on Sustainable Palm Oil

（持続可能なパーム油のための円卓会議）

- WWFを含む7つの関係団体为中心となり2004年に設立された非営利組織。

世界的に信頼される認証基準の策定とステークホルダー（関係者）の参加を通じ、持続可能なパーム油の生産と利用を促進することが目的。

会員は以下の7つのカテゴリーに分けられる

**パーム油生産業、搾油・貿易業、
消費者製品製造業、小売業、
銀行・投資会社、環境NGO、社会・開発系NGO**

8原則	39基準
透明性へのコミットメント	2
法令遵守	3
経済的・財政的実行可能性	1
栽培者及び製造加工業者によるベスト・プラクティスの活用	8
環境に関する責任と自然資源及び生物多様性の保全	6
栽培者や製造・加工工場によって影響を受ける従業員及び個人やコミュニティに対する責任ある配慮	11
新規プランテーションの責任ある開発	7
主要な活動分野における継続的な改善へのコミットメント	1

RSPO

Roundtable on Sustainable Palm Oil

Segregation

完全分離方式

日本初！

環境と人権に配慮したRSPO認証パーム油だけを使用

【サラヤ公式通販 サラヤすまいるShop限定】

RSPO認証 ヤシノミ洗たくパウダーネオ

生産地の「環境（生物多様性保全）」と「人権」に配慮して作られた、「持続的可能なパーム油（RSPO認証パーム油）」をヤシノミ洗たくパウダーネオに採用し、サラヤ公式通販 サラヤすまいるShop限定で販売します。

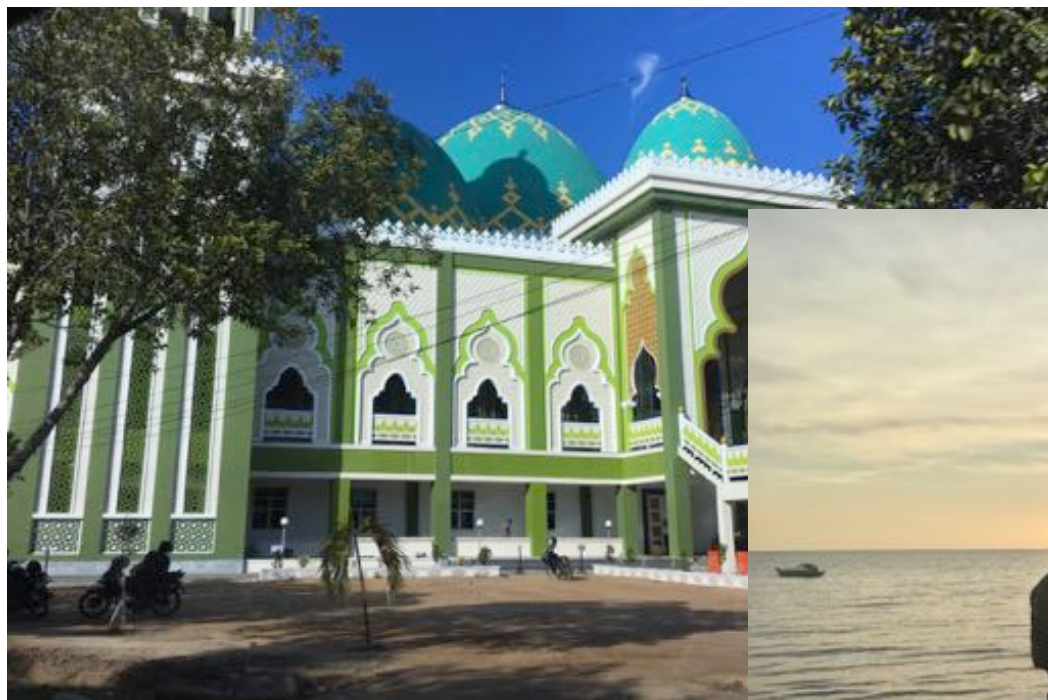
通販限定



天然酵母がパーム油と糖分を
栄養にして生み出す
天然洗淨成分（ソホロリビッド）
に使用しました

まずは1袋から

ケースでお得に



ありがとうございました